

Seasonal News Pomp and Classics!

季報 ポンプ&クラシックス!



一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

141-0022 東京都品川区東五反田5-24-9 五反田パークサイドビル5F

2024年2月29日発行 第43号 (季刊・毎年2、5、8、11月発行) 発行人: 入山功一 編集人: 中村聡武

CLASSIC

TEL 03-5488-6777 FAX 03-5488-6779 E-mail info@classic.or.jp https://www.classic.or.jp/

本紙タイトルの「ポンプ&クラシックス Pomp and Classics」とは、英国の作曲家エドワード・エルガーの名曲「威風堂々(Pomp and Circumstance)」のタイトルを転用し、華やかにクラシック音楽を盛り上げていきたいとの想いから付けられました。

INDEX

P.1 新年のご挨拶／クラシック・キャラバン／新年会

P.2 Activities

P.3 What's New(会員情報／今後の活動予定)

P.4 会員一覧／リレーエッセイ



©ヒダキトモコ

今年も桜の季節となりました。南伊豆では、早咲きの河津桜が満開とのニュースも聞こえてきます。いつもの春を、いつものように楽しめることを心から喜びたいと思います。昨年のこの時期、新型コロナウイルス感染症は、未だ5類移行前でした。昨年の5月、ようやくガイドラインが撤廃され、演奏会においてもマスク着用を個々人の判断に委ねることとなりました。ずいぶん昔の話のように感じられますが、まだ一年も経過していないことに驚きを禁じえません。回復の年となった昨年、演奏会の回数自体はコロナ禍以前に戻りました。しかしながら、当協会の実態調査では、集客数はまだまだ回復途上という心配な状況でした。それ故に、協会が総力をあげて取り組んだ「クラシック・キャラバン」も、演奏家や事業者への仕事創出が第一義的だった初年度と異なり、昨年はお客様に演奏会へ帰って来ていただく起爆剤としての意味合いを強く意識したのとなりました。幸い前年を上回る集客数が得られたことを嬉しく思っております。あらためて会員社の協力に深く感謝申し上げるところです。

さて、コロナ禍を乗り越え、協会活動は平常に戻りました。3年間積み残した課題を一つ一つ見返す日々です。私自身がとりわけ期待しているのは、昨年発足した「青年部」です。将来を担う若者たちが、このクラシック音楽業界のあり方にヒントを与えてくれるものと信じています。「変わらないために変わり続ける」とは、使い古された理念です。堅持すべき良き伝統、脈々と継承してきた歴史、変えてはならないことは多くあります。一方で、その意識は、得てして私たちを保守的にします。コロナ禍で気付かされた私たちの旧弊もありました。今こそ、業界のあり方を見つめ直す好機ではないでしょうか。クラシック音楽界の明るく希望に満ちた未来のため、当協会が率先して取り組む立場であることを、今一度肝に銘じたいと考えています。会員各社のご尽力に感謝しつつ、今後のさらなるご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

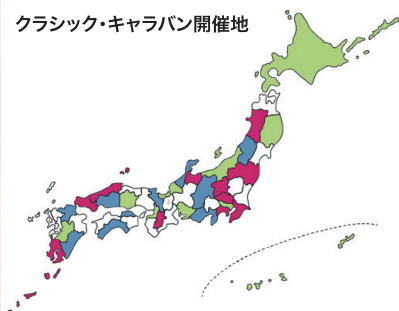
一般社団法人日本クラシック音楽事業協会 会長 入山 功一

クラシック・キャラバン 3年間のご声援に感謝

当会主催、文化庁「統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業(アートキャラバン2)」の助成により全国で開催したクラシック・キャラバン2023は、8月21日の秋田公演から1月7日の新潟公演まで、全27公演が無事に完了いたしました。

クラシック・キャラバンはこれまで、2021年に19公演、2022年に21公演開催してまいりました。ご来場いただいたお客様は、2021年13,204人、2022年11,979人、2023年18,258人、延べ43,441人となりました。3年間で訪れた地域は31都道府県に達し、クラシックコンサートに触れる機会が少ない地域の方々にも、親しみやすくかつ上質な、一流の演奏家による生演奏をお楽しみいただくことができました。

クラシック・キャラバン開催地



■=2021年 ■=2022年 ■=2023年

コロナ禍当初、失われた鑑賞機会の復活及び業界関係者の仕事創出を目指して始まった当プロジェクトですが、3年間継続してきたことで一定の役割を果たすことができたかと、今年度をもって終了することとなりました。しかし今後も変わら

ずクラシック音楽の灯を全国で灯し続けるため、会員一同力を尽くしてまいります。これまでご声援いただいた皆様、ご協力いただいた音楽家の皆様に心より御礼申し上げます。

令和6年新年会を開催しました

コロナ禍により久しく開催を見合わせておりましたが、4年ぶりの開催となる新年会を、1月11日(木)アルカディア市ヶ谷私学会館にて開催いたしました。正会員78名、賛助会員34名、会員外理事・顧問・参与3名の計115名のご参加を得て、能登半島地震の被災地に思いを寄せつつ、心新たな新年のスタートを切ることができました。



Activities

- 11月3日 クラシック・キャラバン2023
長野公演本番(於:ホクト文化ホール)
- 11月12日 クラシック・キャラバン2023
埼玉公演本番(於:ふじみ野ステラ・ウェスト)
- 11月14日 令和5年度第2回青年部
(於:オフィスサークルN五反田 大セミナー室)
業界の課題と解決策について、3グループに分かれて議論後、発表
し合いました。
- 11月20日 「クラシック・コンサート制作の基礎知識」リニュー
アル検討会議
- 11月23日 クラシック・キャラバン2023
北海道公演本番(於:札幌コンサートホールKitara)
- 11月23日 クラシック・キャラバン2023
香川公演本番(於:穴吹学園ホール)
- 11月26日 クラシック・キャラバン2023
福島公演本番(於:ふくしん夢の音楽堂)
- 12月1日 クラシック・キャラバン2023
岡山公演本番(於:岡山芸術創造劇場ハレノワ 中劇場)
- 12月2日 クラシック・キャラバン2023
群馬公演本番(於:高崎芸術劇場 音楽ホール)
- 12月7日 クラシック・キャラバン2023
島根公演本番(於:島根県民会館 中ホール)
- 12月9日 クラシック・キャラバン2023
山口公演本番(於:シンフォニア岩国 コンサートホール)
- 12月9日 令和5年度第2回関西地区連絡協議会・忘年会
冒頭、互いの近況報告等を行った後、大阪市内の飲食店にて忘年
会を行い親交を深めました。
- 12月10日 クラシック・キャラバン2023
福岡公演本番(於:アクロス福岡シンフォニーホール)
- 12月23日 クラシック・キャラバン2023
静岡公演本番(於:静岡市民文化会館 大ホール)
- 12月25日 「クラシック・コンサート制作の基礎知識」リニュー
アル編纂委員会
- 12月30日 クラシック・キャラバン2023
京都公演本番(於:ロームシアター京都 サウスホール)
- 12月31日 年末ジャンボ抽せん会&年末特別コンサート本番
(於:東京オペラシティ コンサートホール)
- 1月7日 クラシック・キャラバン2023
新潟公演本番(於:りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館)
- 1月11日 令和5年度第2回執行役員会、第3回定例理事会、令
和6年新年会(於:アルカディア市ヶ谷 私学会館)
理事会では、文化庁アートキャラバン事業の終了報告、事業進捗状
況の報告、会員入退会審議等を行いました。(新年会については1
面参照)
- 1月31日 令和5年度第3回青年部(於:Space ym:))
青年部の今後の活動の進め方について意見交換を行いました。
前回出された人材募集等の諸アイデアについては、拙速に事業

化を進めるのではなく、1年ほど時間をかけてじっくりと議論を進め
たい、まずは業界の若手の交流を図りたい、となりました。若手の働
き方等に関するフリーディスカッションに続き、会議終了後の懇親会
でも活発に意見交換が行われました。



青年部では、会員の若手交流を一層図りたく、20代～30代の
追加メンバー募集中です。横のつながりを深めたり、気軽に情
報交換できたりする場として、定期的に会合を行っています。
参加ご希望の会員は事務局までご一報ください。

●宝くじドリーム館

ランチタイム(トワイライト)・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時
間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。当日くじ
引き抽せんで当せんされたお客さまにご観覧いただきました(東京
は80名、大阪は50名限定)。



12月20日 東京

出演:

神代 修/トランペット(ミリオコンコンサート協会所属)
荒川 洋/フルート(コンサートイマジン所属)
奈良 希愛/ピアノ(ミリオコンコンサート協会所属)



12月21日 大阪

出演:

デュオ・レゾネ/クラリネット&ピアノ(プレルディオ所属)
野口 千代光/ヴァイオリン(コンサートイマジン所属)



1月17日 東京

出演:

村上 敏明/テノール(日本オペラ振興会所属)
白石 光隆/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)



1月18日 大阪

出演:

中野 翔太/ピアノ(ジャパン・アーツ所属)
田中 拓也/サクソフォン(アスペン所属)



2月21日 東京

出演:

岡田奏/ピアノ(パシフィック・コンサート・マネジメント 所属)
海野幹雄/チェロ(新演コンサート/カモシタピアノ 所属)



2月22日 大阪

出演:

宮本 妥子/打楽器・マリンバ(ジャパンクリエイティブ 所属)
中川 賢一/ピアノ(アーティフィニティ 所属)

※3月以降については次号で報告いたします

What's New

会員情報

[人事]

正会員 一般財団法人日本音楽協会
代表理事 山口浩二
専務理事 伊藤泰治

[退会]

賛助会員 スタインウェイ・ジャパン株式会社

*敬称略。上記は協会事務局へお知らせいただいた件だけを掲載しております。

今後の活動予定

●3月11日(月)12時～14時 令和5年度 第1回ホール部会拡大委員会 「合理的配慮の提供の義務化」に伴う意見交換会

於:東京オペラシティビル7階 第4会議室

対象:会員限定 /費用:無料

障害者差別解消法の変更を受け合理的配慮の提供が今年4月1日より義務化されるにあたり、クラシック公演の障害者対応について、施設毎の状況や方針を共有し、いつまでにどの程度までの対策を検討しているのか等、意見交換会を行います。ホール会員のみならず業種を問わず全会員からのご参加が可能です。お申込方法等詳細は、事務局からのご案内をご参照ください。

●3月21日(木)14時～16時 令和5年度第1回会員研修会

於:オフィスサークルN五反田

2年間の有期期間が終了し1月から本格的に開始となった「改正電子帳簿保存法」について、今年度の会員研修会として取り上げる予定です。

詳細は会員各位へ改めてご案内申し上げますが、ぜひご予約ください。

●3月28日(木) 令和5年度第4回定例理事会、統括執行役員会

於:オフィスサークルN五反田

●宝くじドリーム館

ランチタイム/トワイライト・クラシック・コンサート

3月以降は次の予定です。

■3月13日 東京

白石光隆/ピアノ・お話(プロ アルテムジケ所属)
河野めぐみ/メゾソプラノ(日本オペラ振興会所属)
村上敏明/テノール(日本オペラ振興会所属)
吉川健一/バリトン(二期会21所属)

■3月14日 大阪

江澤隆行/ピアノ・お話
大森智子/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)
吉川健一/バリトン(二期会21所属)

■4月17日 東京

西村悟/テノール(ジャパン・アーツ所属)

■4月18日 大阪

小林厚子/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)
村上敏明/テノール(日本オペラ振興会所属)

■5月15日 東京

閑喜弦介/クラシック・ギター(新演コンサート/カモシタピアノ所属)

■5月16日 大阪

梅津碧/ソプラノ(コンサートイマジン所属*)
酒井有彩/ピアノ(コンサートイマジン所属)

■6月19日 東京

奥田なな子/チェロ(ミリオンコンサート協会所属)
神谷未穂/ヴァイオリン(ミリオンコンサート協会所属)
中川賢一/ピアノ(アーティフィニティ所属)

■6月20日 大阪

福川伸陽/ホルン(コンサートイマジン所属)
岡田奏/ピアノ(パシフィック・コンサート・マネジメント所属)

※7月以降も開催予定です

*所属先は4月1日現在



音楽とともに働きたい人の必携書!! クラシック・コンサート制作の 基礎知識 好評発売中

クラシック・コンサート企画・制作の基本となる
実践テキストです。

実践経験豊かな第一線で活躍中の
プロデューサー、ディレクターら15名による
渾身の執筆です。

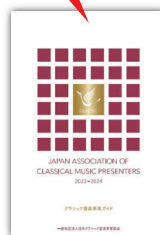
定価■2,200円(本体2,000円+税)お申込み・お問合わせは事務局まで。
発行■株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス
制作■一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

クラシック音楽事業ガイド 2023-2024

2023年6月末発行

これは便利!

クラシック音楽関係者必携のガイド・ブック



●日本のクラシック音楽活動を担う音楽事務所、コンサートホール、音楽関連公益法人など、本協会会員の96法人の紹介。さらに、●関連機関団体名簿 ●クラシック音楽活動をサポートする企業各社の広告 など、今すぐ役立つ情報がコンパクトにまとめられています。アーティスト一覧とコンサートホール名簿を掲載しない代わりに、協会の広報資料として無料配布しております。ご希望の方は事務局までお気軽にお問合せください。

発行■一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

チラシクラシック
CHIRASHI CLASSIC



クラシック公演情報と チラシが無料アプリで

チラシ画像保存
地域・日付・ジャンル検索
公演情報&チケット購入
公演ご掲載も無料、簡単!

チラシクラシック



お問合わせは当会まで

広告募集中

発行部数:600部

配布対象:協会会員・関係団体・官公庁等

年4回発行(2月、5月、8月、11月予定)

料金:1枠(天地58mm×左右92mm)1万円(消費税別)

お問い合わせ:一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

TEL. 03-5488-6777

E-mail. info@classic.or.jp

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、76年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けてスマートフォンを活用したコンサート情報アプリ「クラシクラシック」の運営等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展の為の事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。

正 会 員 〈令和6年2月29日現在〉

(株)朝日ビルディング・浜離宮朝日ホール
(株)アスペン
(株)アーティフィニティ
(株)アートクリエイション
(株)AMATI
(株)Eアーツカンパニー
(株)1002
エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)
(株)NHKプロモーション
(株)王子ホール
(有)大阪アーティスト協会
(株)大阪アートエージェンシー
(株)オフィス・フォルテ
(公社)関西二期会
(有)クラシック名古屋
(株)クリスタル・アーツ
Kトレーディング(株)
コンサートイマジ

(株)ザ・シンフォニーホール
(株)ザ・スタッフ
(株)CBCテレビ 事業局事業部
(株)シド音楽企画
(公財)ジェスク音楽文化振興会
(株)ジャパン・アーツ
新演コンサート / (株)カモシタピアノ
住友生命いずみホール
(一社)全日本ピアノ指導者協会
(株)テンポプリモ
(株)東急文化村
(公財)東京オペラシティ文化財団
(株)東京コンサーツ
(株)トッパンホール
伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ
(株)二期会21
(株)日本アーティスト
(公財)日本オペラ振興会

日本コロムビア(株)アーティスト事業部コロムビアインターナショナルビジネスユニット
(公財)日本製鉄文化財団 紀尾井ホール
(株)ノジスタジオ
ハーモニージャパン(株)
Hakuju Hall
(株)パシフィック・コンサート・マネジメント
(一社)プラムスホール協会
(株)ブレルーディオ
(株)プロ アルテ ムジケ
(株)プロマックス
(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ
Miyazawa & Co.
(株)ミリオンコンサート協会
(一財)民主音楽協会
(株)ラプトサウンド

賛 助 会 員 〈令和6年2月29日現在〉

あいおいニッセイ同和損保・フェニックスホール
朝日放送テレビ(株) イベント事業部
(株)イーブラ
(公社)大阪交響楽団
(一財)小野文化財団
(株)音楽之友社
(特非)関西芸術振興会・関西歌劇団
(株)光藍社
コジマ・コンサートマネジメント
(公財)サントリー芸術財団 サントリーホール
(学)尚美学園
昭和音楽大学

(株)シンファート 国際旅行部
(有)ソナーレ・アートオフィス
(公財)ソニー音楽財団
(株)中京テレビクリエイション
(株)TBSテレビ
(株)デザイン・グリッド
(株)テレビ朝日 ビジネスプロデュース局
(株)テレビ東京 イベント局 イベント事業部
(株)テレビマンユニオン 音楽事業部
東海テレビ放送(株)
(株)東京国際フォーラム
(公財)東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

東京労音
東武トップツアーズ(株) 関西支社
ナカダ音楽事務所
日本経済新聞社文化事業ユニット 文化事業部
(公財)日本室内楽振興財団
びあ(株)
兵庫県立芸術文化センター
(公財)びわ湖芸術文化財団 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
フェスティバルホール
(株)ぶらあぼホールディングス
毎日新聞社事業本部企画・文化事業部
(株)毎日放送事業局

三重県文化会館
三井住友海上しらかわホール
ミュージウエスト(株)
宗次ホール
ヤマハ(株)
(公財)横浜市芸術文化振興財団(横浜みなとみらいホール)
(公財)ローム ミュージック ファンデーション
ワキタコルディアホール

Relay Essay トウコンへの道



尚 紀子

(一社)日本クラシック音楽事業協会
理事
(株)東京コンサーツ 代表取締役
社長

高校生の頃、コーラス部に入っていました。コーチは諸井昭二先生という、当時すでに70歳くらい、チェコの合唱音楽の紹介、普及を続けていた方でした。コンクールのために練習を重ねたチェコ語の曲が、この響きの中にずっといたかったように思われる一曲として思い出されます。作曲もされていたので、先生の作品や編曲した楽譜を手にもすることも、手書きながら印刷したような美しい譜面や字を覚えています。大学生の頃、ピアノ科に入ったのだからわき目もふらずにピアノの練習をしないと、という正しい？気持ちを追いやって、松下耕先生率いる女声合唱団ANGELICAに入団。1年生最後の定期演奏会はなんと三善晃個展。委嘱新作まで！三善先生のレッスンが3回ありました。この音程はどうしてこんなに切なく響くのだろうと、何度もピアノで弾いて感動したり、三善先生の世界にひたりました。

その後...音楽家と社会をつなぐ仕事がしたい！という想いで、業界の人の話を聞いているうちに、そうか、中に入れば人が巡っていくのだなと、それならとにかくどこかに入らなと。若さの勢いでとにかくいろいろと連絡をしてみ、運よく！東京コンサーツに縁がありました。東京コンサーツと切っても切り離せないのが東京混声合唱団。入社してすぐ、不思議に思いました。社内のみなさん、電話口で「はい、トウコンです」。どうして社名を略称で？トウコン＝東混＝東コン。東京混声合唱団の創業者である瀧淳さんは、東京コンサーツの創業者でもありました。東混の委嘱活動を通して作曲家たちと縁があったそうです。1970年の大阪万博をきっかけに、多種多様な仕事作曲家に舞い込んできたとのこと。相談を受けているうちに、これは作曲家の事務所を作ったら仕事になるのでは(新たな市場で儲かるかも!?)、と始まったのが東京コンサーツ、と聞いております。事務所の名前は、電話

番号を共用する「東混」と同じ響きになるようにと、岩城宏之さんが命名してくださったとのこと。(時々、東京コンザツ、と言われたこともあったとか...)そんな東コンに2010年に入社しました。自分のそれまでの短い人生の中で、道しるべとになった幾つかのことが、事務所の中では生きた仕事として存在していました。そのことに触れる時々の感動が、今でも自分の原動力です。

最後に、東京コンサーツの歴史をつなぐ？入社当時の事務所の思い出を。17:45頃から事務所中央に置いてあるテレビの前で相撲観戦(数人集まってあれこれ言い合う時も)、18:00になると冷蔵庫が開きブシュッと音がする...、事務所の中にはよく言えば自由な、独特の空気感がありました。あともう10年前であれば、また違った空気だったとも想像します。遅ればせながら圧倒的な瀧さんの存在感に気が付いたときにはもう本当に雲の上。私が触れられた時間は最後のほんのわずかであります。そのひとかけらを大事にしています。

合唱団と作曲家たち、そこから始まった東京コンサーツ。音楽と人との出会いを大切に、闘魂こめて仕事をしていきたいと思います。

次のエッセイは、(公財)ソニー音楽財団の高堀明日香さんです。

プロフィール

国立音楽大学ピアノ科卒業後、ボストンのロンジー音楽院に留学。音楽家と社会をつなぐ仕事をしたいと志し2010年東京コンサーツ入社。2017年代表取締役副社長、2020年に代表取締役社長(4代目)に就任。

株式会社東京コンサーツ 東京都新宿区西早稲田2-3-18 <https://www.tokyo-concerts.co.jp>

1969年創業。第一線の作曲家や演奏家と共に、新しい音楽表現・創造のサポートをする音楽事務所。アーティストマネジメント、演奏会の企画制作、音楽コンクールの運営、映画や演劇、ドラマの音源制作、コンサートサロン「トキョーコンサート・ラボ」(約190平米、100席)の管理運営を中心に、海外アーティストの招聘業務、各種助成金申請業務、音楽に関する著作権の管理及び出版業務等を行っている。